

国際ロータリー第2560地区
ガバナーテーマ

ロータリーの心で
友情を深めよう

高田ロータリークラブ
今年のスローガン

勇気と希望をもって、
煌めくロータリーを



世界に希望を生み出そう

2023-2024年度

国際ロータリー会長 **ゴードンR. マッキナリー**

第2560地区ガバナー **米山 忠俊**

高田ロータリークラブ会長 **山田 守**

幹事 **吉田 巧**

広報・会報・雑誌委員会：

細野仁・山本 陽・大島 誠・林 泰成

第 10 回例会 9 月 23 日(土)

No.10

会長挨拶 ●山田 守



冬季オリンピックでアルペン競技と言いますと、回転、大回転、滑降でしたが、今はこれにスーパー大回転、複合があるようです。1956年（昭和31年）コルチナ・ダンペッツオンで回転競技銀メダルを取ったのは猪谷千春でした。優勝したのは三冠王になったトニーザイラーでした。12年後にジャン・クロード・キリーも三冠王に輝きます。未だに、この種目でメダリストになった日本人はいません。最も近づいたのは、

2006年（平成18年）トリノオリンピックに出場した湯沢町出身で関根学園にも在籍していた皆川賢太郎です。一回目3位につけましたが、二回目、靴のバックルが外れ0.03秒差で4位になりました。この時7位に湯浅直樹も入りました。実に猪谷以来50年振りの入賞でした。この時、日本が獲得したメダルは1個だけでフィギュアスケートの荒川静香の金でした。



出席報告

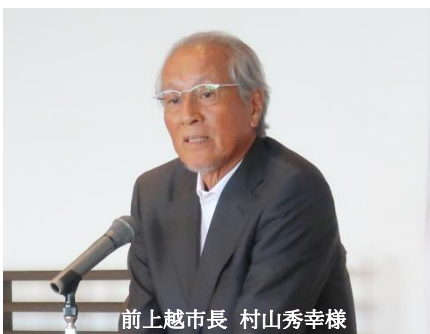
出席率 100%

セレモニー



入会式：
渡辺太一君
（アクサ生命保険株式会社上越営業所 所長）

夏季セミナー ～赤倉観光ホテル～



前上越市長 村山秀幸様

9月23日（土）の例会は、夏季セミナーとして講師に前上越市長の村山秀幸をお迎えし赤倉観光ホテルにて開催されました。常に「市民の幸せ」を思われていた村山前市長からは、3期12年を市長として勤め上げられた経験から、現在の市政運営についてのコメントも期待されました。

年間200冊以上の本を読まれるという村山前市長、「文字や言葉の力」に多くの感銘を受けてきたという。ある出来事では、社会に出て「先生の生徒であったことを誇りに思います」と話す教え子に対し、「私は“答えが

ある問題”を教えただけに過ぎない、社会で“答えのない課題に取り組んでいる君にこそ敬意を表す、君の恩師であることを誇りに思うよ」と語った恩師の言葉に村山前市長は“鳥肌が立ったそうです。

また直ぐに山積みになる本、処分する為フリーマーケットなどで販売した際は、あまり大した金額にはならず。奥様いわく「1回しか読んでないのねー」と冗談交じりに話されておりました。

結びに、村山前市長の信条である「徳は弧ならず必ず隣あり」の「論語」の言葉を引用し、“しっかり、一生懸命やっていれば、必ず誰かが助けてくれる、理解者があらわれる、必ず認めてもらえる」と話され、その言葉は我々夏季セミナー参加者を鼓舞したかに聞こえた。

広報・会報・雑誌委員長 細野 仁

